

2023 年 9 月 15 日

担当理事：塩飽仁、余谷暢之

委員長：佐藤伊織

副委員長：副島堯史

委員：入江亘、松岡真里、宮下佳代子、永吉美智枝

活動報告

- 前年度までの活動は科研費（基盤研究 B）を獲得したためそちらへ移行し、改めて本委員会の活動内容を検討したところ、特に多職種におけるトータルケアの充実・発展を目的として活動するべきであるが、委員会の体制として職種の偏りが大きく、むしろ、他職種の会員（評議員）はどの程度いるのかを調査した上で、今後の委員会体制のあり方から検討する必要がある。
 - 看護については日本小児がん看護学会との連携が中心となるため、実際に連携していることをもとにその連携の具体的な流れを交通整理していくこととなった。
 - 看護委員会という名称は、多職種におけるトータルケアの充実・発展を目指すにはそぐわない。
- 今後の活動方針として、以下を検討予定
 - 将来を見据えたメンバー構成と活動内容を検討し、看護だけではない多職種により、こどもと家族の支援を推進できるようにする
 - ケアに関わる職種の会員・評議員を増やすことを当面の目標とする
- 次回、11 月に委員会開催予定

以上